

2006年度 第1回 私立大学図書館協会
阪神地区相互利用担当者連絡会議事要録

日時： 2006年6月23日(金) 14:00 ~ 15:45
場所： 関西福祉科学大学 短大5号館2階 512教室
出席者： 57校 75名

挨拶： 関西福祉科学大学図書館長 伊藤 一雄
司会： 関西福祉科学大学図書館課長 田原 里香子

本年度新規加盟校となる大阪青山大学よりご挨拶いただいた。

1. 連絡事項

(1) 担当者氏名について

各大学より事前に送付されたものを配布・確認した。

(2) 2006年度相互利用処理件数について

各大学より事前に送付されたものを配布・確認した。

(3) 不要雑誌リストの交換について

各大学より事前に送付されたリストを配布・確認した。

次回以降「不要雑誌リスト」の書式に連絡先・担当、連絡方法、連絡期間を記入する欄を追加することになった。

大阪大谷大学

不要雑誌の出版年について問い合わせしてほしい旨連絡があった。

(4) 京都地区協議会との相互利用協力に関する打ち合わせについて

幹事校より、4月24日(月)に実施された話し合いの報告および京都地区との協議を継続していく旨の報告があった。

(5) その他の連絡事項

・分担保存誌の変更について

幹事校より、分担保存誌リスト(簡易版)の発行中止に伴い、今年度は従来の調査を実施しない旨連絡があった。なお、後日、送付する分担保存誌の変更調査について、協力依頼があった。

・メーリングリストの返信についてお願い

幹事校より、相互利用担当者連絡会メーリングリストにて送信した文書への返答の際は、文書内に記載のメールアドレスに送信していただきたい旨連絡があった。

・神戸芸術工科大学

神戸研究学園都市で実施している共通閲覧証の運用について紹介があった。

・追手門学院大学

蔵書点検のため書庫内資料の相互利用について一部制限する可能性がある旨連絡があった。
蔵書点検期間：8月28日(月)～9月9日(土)

2. 承合事項

(1) レファレンス業務について

『メール・電話での質問の受付を行っていますか。行っている場合は、平均の受付数(月、日) 専属職員の有無など、こういった体制で対応しているのか(専任、契約、人数) 利用者の対象者に制限はあるのか。(教員、院生のみサービスを提供している。)などもお教えてください。』

質問内容について説明の後、ホームページ等で受付を案内している大学について状況を確認した。

受付方法

メール・電話両方	3 館
メールのみ	1 館
電話のみ	0 館

平均の受付数

月単位

1 ~ 3 件	2 館
4 ~ 6 件	1 館
7 ~ 9 件	0 館
統計を取っていない	1 館

利用相談、事項調査についての専属職員の有無

専任	館数	契約(パート含)	館数
0	1	0	1
1 ~ 2	1 *	1 ~ 2	1
3 ~ 4	0	3 ~ 4	2
5 ~ 6	2 *	5 ~ 6	0
7 ~ 10	0	7 ~ 10	0
11以上	0	11以上	0

* レファレンス専属ではない。

利用対象者の制限

教員のみ	1 館
教員・院生	1 館
制限なし	2 館

(2) 現物貸借本を借り受け館で著作権範囲内の複製ができることになったことに伴い、貸出の際に制限をかけている大学の現状をお聞きしたい。

参考『図書館間協力における現物貸借で借り受けた図書の複製に関するガイドライン(著作権法第31条に関するガイドライン)について』

相互貸借の際、文書を添付している大学 3 館

- ・基本的に貸出本全てに「複写禁止」「複写目的の貸借は制限する。」という文書を入れている。
- ・資料の状態が悪い場合は、注意を喚起するしおりを挟んでいる。基本的には貴重図書については、貸借していない。
- ・全般的に「取り扱いに注意をしてください。」と文章を入れている。資料ののどなどが割れ

ているものに関しては「取り扱いに注意をしてください。」と事前にしおりを挟むようにしている。劣化したもの、貴重図書については貸出対象ではない。

3. その他

- (1) 文献複写料金は阪神地区協議会の協定価格(35円あるいは35円未満)を維持することを確認した。

その他意見交換し阪神地区以外への複写料金設定を行っている大学の現状を確認した。

阪神地区以外 1枚50円 3館

- (2) 紀要の電子化をされている大学をおしえていただきたい。と質問があった。

紀要を電子化し、ホームページからリンクし利用できる。 9館

紀要ポータルで公開している。 13館

その他、紀要の電子化等について意見交換した。

以上